

俳句部門

「俳句部門」応募作品

		氏名・雅号
最優秀賞	ひまわりが 空を見るよう 夢を見る	高橋 響
優秀賞	おはようが こだます町 夏帽子	松波 壽子
優秀賞	亀鳴くや 長寿を保つ 好奇心	高野 昇
優秀賞	夏の空 夢を語った 帰り道	川口 凜
佳作	あと少し 春にはきつと 花が咲く	北村 緋理
佳作	春が来て 夢に向かって 歩き出す	高宮 暖
佳作	恙なく 金婚迎え 菊の酒	小野 薫
佳作	歓びも 涙も降らせ 蝉時雨	園田 彩華
佳作	ゆらゆらゆら 藻をかき分けて 金魚の目	伊東 白雲

夏祭り 勇気振り出し 君誘う

A・Y

流れ星 願いを込めて 夜空見る

A・Y

負けないよ 声の競争 蝉時雨

E・Y

七夕に 願いを書いて 空見上げる

E・Y

夏の海 きらめいている 水平線

S・A

雪とけて 桜咲いてく 春のにおい

S・A

桜が舞う日 未来の道が開く 始まりの時

榊原 詩乃

紅葉の色は 誰かの希望へと なるだろう

榊原 詩乃

蝉の声 告げてくれるは 夏の幕開け

しおり

浴衣着て 3年ぶりの 夏祭り

しおり

インターハイ 絶対勝てる 私なら

食パンには苺ジャムが一番

夏休み 部活尽くしの 私の日

食パンには苺ジャムが一番

筆の音 夏が本番 学の道

食パンにはピーナッツが一番

暑い夏 熱中症に 気をつけろ

食パンにはピーナッツが一番

日焼け止め ぬってもぬっても 肌焼ける

桑野 心結

暑い夏 汗ふきシート かかせない

桑野 心結

俳句部門

「俳句部門」応募作品	氏名・雅号
押しの夢 ずっと側で 見届ける	大島 千奈
あきためず 逃げないことが 大切だ	大島 千奈
おはようと 目覚めのあいさつ セミの声	川原 花音
ヒューバンバン 音が響くは 恋心	川原 花音
入学の 顔の輝き すてきだね	宅野 友菜
太陽の 光さしこむ あやめ咲く	あいりす
青い空 もくもくのぼる 夏の雲	あいりす
ついにきた 待ちに待った 夏休み	佐藤 心実
夏休み コツコツ課題 取り組むぞ	佐藤 心実
夏休み 課題なければ 最高だ	山田 杏奈
ずるすると そうめんすする 夏休み	山田 杏奈
夏の夜 海をてらす 花火かな	高橋 悠良
夏雲を 見上げる顔に 輝ける	高橋 悠良
冬の朝 お腹が冷える 大変だ	夢のグミ
夏の空 見上げてみれば みんないる	坂本 真白
君想い 願いを込める 星月夜	泉 零凜
足元は 未来へ続く 桜道	泉 零凜
始業式 夏の思い出 爆語り	ゆり
夏休み 宿題ピンチ 今年もだ	ゆり
黒い陰 傘の花開く 梅雨の雷	ジュリー
雨蛙 濡れた瞳に 何うつす	ジュリー
夏雲を 見上げる顔は 輝ける	あんさん
夏の月 きらきら光る 黄金に	あんさん
道着服 あの夏の日 は 戻らない	大野 璃子
道歩く 夏風吹いて 風邪引いた	大野 璃子
向日葵の 伸びてる先の 夢掴む	中野 天珂

俳句部門

「俳句部門」応募作品	氏名・雅号
天の川 夢に向かって 一直線	中野 天珂
アスターに 重ねてしまう 推しの顔	石黒 志歩
金木犀 ふと思出す 受験期	石黒 志歩
入道雲 見上げる空に 希望あり	あんちゃん
七夕に 君を待つ 夏の夜空	あんちゃん
夏休み ここからが夏 始まった	築山 椎菜
暑すぎて いつからが夏 分からない	築山 椎菜
夏の空 雲一つない 晴天だ	りっちゃん
暑い夏 清爽感じる 滝の音	りっちゃん
晴れた朝 あさがお明るく 笑いかけ	ゆのみ
炎天下 自分に負けず 駆け巡れ	ゆのみ
希望への ファンファーレは 蝉の声	否定キン
夏バテで 体動かず 頑張るぞ	石田 葵
暑い昼 クーラーあびて 勉強だ	石田 葵
部活動 輝く太陽 目指しゆく	今井 南
花火咲く 私の夢は いつ咲くか	固烈素天低留
君も蝉も 夢叶えようと 殻を脱ぐ	固烈素天低留
暑い夏 甲子園で 優勝だ	奥村 香里奈
あろいよる 涼しみたくて 風求む	奥村 香里奈
雪降れば 街は白色 染められる	誠一郎
夏風に 暑く苦しむ 部活動	誠一郎
さあ頑張れ あと2回ある 夏課題	高校生
きらきりと 光りかがやく 17さい	楠 美波
体育館 汗水たらして チームプレー	鬼頭 蓮佳
夢描き 願いをこめて 花火へと	村岡 美維
祖母の庭 アヤメに見惚れ 心咲く	村岡 美維

俳句部門

「俳句部門」応募作品

	氏名・雅号
通学時 バスで恋をし 青春や	上田 優愛
夏休み 現実逃避 する予定	上田 優愛
セミが鳴く ギター登校 楽しくて	茉瑠
リンリンと すずしくなるや 秋の声	茉瑠
暗闇で ホタルの光 求め行く	加藤 和々瀬
合図がした 始まる未来 夏とともに	加藤 和々瀬
暗い道 陽だまりで待つ 光るもの	森下 舞
七夕に 伝えてみせる 本望を	拓海
がむしゃらに 鳴くが悲しい せみの声	拓海
顔あげる 熱い日差しに 夢のせて	神田 蒼
夏が来た ジリジリと鳴る セミの音	上藺 杏
夏休み 彼とデート 憧れる	山浦 菜月
ランドセル 肩に背負って 門潜る	金子 真弓
短冊に 希望を描き 笹の葉へ	金子 真弓
春分や 満天の星 煌く君	安達 帆乃香
大晦日 画面の中に 夢描く	安達 帆乃香
目標へ 背中押したり 春の風	小澤 七瀬
甲子園 勝利目指して 突き進め	小澤 七瀬
小鳥来る 屋根より高き 青空へ	笥 まい
コスモスに 風を残して 花散らく	笥 まい
風薫る 夏に煌めく あの未来	加納 那菜
暑い夏 頑張る姿 向日葵だ	加納 那菜
諦めず アヤメ掴めば 花開く	久志本 小暖
千鳥来い 我希う 冬うみに	久志本 小暖
全力で 輝く未来へ 突き進め	近藤 由美香
空高く 飛んでくひすると 我の夢	白橋 莉奈

俳句部門

「俳句部門」応募作品

	氏名・雅号
梅雨明けて 明日への光 差し込み出す	白橋 莉奈
さくら咲く 心機一転 明日に向け	杉田 結安
七夕の 広い世界へ 夢のせて	杉田 結安
寒い冬 計画立てて 進みだす	高宮 暖
コンクール 想いと音色 鳴り響く	高柳 杏菜
辛い日々 努力を願う 夏の空	高柳 杏菜
汗流す いつか実る 時が来る	谷山 水帆
努力して 掴みたいもの それが夢	谷山 水帆
雨上がり 勝者のもとに 虹の橋	ココリ
暗闇の 光を照らす 月となれ	ココリ
灼くる道 負けるな楽部 ゴールドベ	大西 優衣
天高し ユーフォの音色 校舎に響く	大西 優衣
新品の 服と文具で新学期	川澄 栞
春の空 目標達せば 晴れ模様	川澄 栞
新学期 希望と共に 挑みたい	小石 佳音
夏の夜 向日葵揺れる 君を待つ	小石 佳音
物遠い 西日今なら 手が届く	中島 加菜
アロハシャツ 着ていきたいな 珊瑚の海	中島 加菜
梅雨空を 流れて晴れる 直心	後藤 あん
青春へ ここから起こる 青嵐	後藤 あん
肌焼ける 勝利のために 流す汗	安江 結彩
願う夜 届くといいな アルタイル	安江 結彩
夏の夜 河辺で光る 蛍かな	横井 陽菜
日が照って 眩しい横顔 小麦色	福井 愛七
夜が明けて 夏めく空に 入道雲	福井 愛七
日焼け止め たくさん塗って 白保つ	佐藤 愛莉

俳句部門

「俳句部門」応募作品	氏名・雅号
夏の夜 火の華舞って 綺麗だね	心愛
夏休み 楽しさ一瞬 すぐテスト	心愛
朧月 霞んでみえる 月と未来	望愛
夏の夜 鼓動高鳴る 火の花に	望愛
言えるなら 木の葉が散る日に ありがとう	匿名希望
叶うなら あの夏の日々に 戻りたい	匿名希望
汗流し 目指すはひとつ 甲子園	神野 愛翔
二人寄り 見上げた夜空に 咲き散る花	神野 愛翔
聞き入るは 花火の音より 彼の声	ハンギョドン
静けさで 聞こえる足音 波の音	ハンギョドン
姫女苑 新たな命 野に芽吹く	貝沼 柚菜
明日目指し 花ひらかせる 百合の花	貝沼 柚菜
上を目指せ 夏休み明けの 課題考査	高岩 結良
この海の 海賊王に 俺はなる	高岩 結良
新春に 夢と希望と ロトセブン	苦い
ハルウララ 立春に当てる 三連単	苦い
夏休み 「明日はやる」と 今日寝る	ルフィ
夏休み 課題を早く 終わらずぞ	水口 古都音
暑い夏 絶対日焼け したくない	水口 古都音
夏休み みんなで遊ぶ 予定立つ	中西 里緒
虹かかる 空にはキット 明日がある	中西 里緒
たんぽぽの 花咲く頃に 叶う夢	沖野 未和
ひまわりが 僕らの未来 凜と立つ	柴田 菜名
たなばたの ねがいのために 努力する	柴田 菜名
いつまでも 未来のために 努力する	小林 悠乃
何度でも くじけず挑戦 積み上げる	小林 悠乃

俳句部門

「俳句部門」応募作品

	氏名・雅号
夏休み 上達したい 部活動	木村 真奈美
夏休み 頑張らないと 勉強	木村 真奈美
夏休み 部活頑張る たくさんの	加治屋 柚木
夏休み 水着着るから 痩せるんだ	加治屋 柚木
向かう君 後おしするのは 蝉の声	阿知波 杏花
白い雪 受験の努力 降り積もる	阿知波 杏花
自己肯定 上げて楽しむ 夏休み	倉田 美月
課題テスト 夏休みの成果 出しちゃうぞ	倉田 美月
午前四時 日の出の朝に ウォーキング	久保 心優
見れたらば 南に光る アンタレス	久保 心優
夏休み どこかで押しに 会えるかな	西井 小梅
夏の課題 7月中に かたづける	西井 小梅
朝曇り 先へ先へと 晴になれ	内藤 彩華
彼岸まで 友との仲を 深め幸	内藤 彩華
夏休み 課題を早く 終わらずぞ	松原 遥
夏休み お金のために バイトする	松原 遥
夏休み 高みを目指し 運動だ	北 優月希
お互いに はげましあって 課題やる	北 優月希
大急ぎ 夏風の中 ペン走る	飯田 莉子
海の中 青い未来が まっている	飯田 莉子
スイカわり 信じて進め 夢の道	高橋 響
この夏 空を見上げて 笑顔咲く	みゆう
流れ星 希望を背負う ヒーローだ	ゆずき
夏休み 将来へ向け 努力する	ゆずき
夏の空 太陽光り 焼ける肌	篠瀬 心菜
花火大会を 夜空の下で あのひと	篠瀬 心菜

俳句部門

「俳句部門」応募作品	氏名・雅号
水平線 あなたと秋の 関係も	田中 あけみ
かき氷 悩みも全部 けずっちゃえ	田中 あけみ
映える日 雷恐れ 見上げてる	夏
蝉たちや 共に奏でる 金賞へ	園田 彩華
ふと見れば 降る雪の下 遊ぶ子達	百合
夏祭り 見上げる花火 恋人と	百合
ぼくの恋 実ってほしい さくらんぼ	クリス教徒
隠しても 向日葵君に 送らせて	クリス教徒
花のにおい 大きい制服に うで通す	しょぼん
蝉時雨 シャーペン片手に 気合入れ	しょぼん
夏の月 焦がれるあなた 朧かな	松井 みのり
夏の空 どこをあるいても 熱砂のよる	松井 みのり
若人よ 独立祭にて 革命す	カルパッチョー2
夜空包み 見たいと思う 炎の花	カルパッチョー2
我が心や 若葉と共に 風光る	岸 日向
向日葵や 荒む心に 差す光	岸 日向
受験生 耳をすますと セミの声	高橋 明日香
夏休み 朝から学ぶ 受験生	高橋 明日香
盛夏の日 絢爛に輝く 努力の粒	有希
君思い 気づけば空も 星の夜	有希
夏の音 セミの声が 鳴りひびく	松永 一花
夏が来る 今年も鳴るよ 風鈴の音	関口 怜良
暑い夏 毎年くるよ 海に行きたい	関口 怜良
夏だから 外出て体 動かすぞ	今村 友莉亜
汗流し 目標に向かって 走る夏	加藤 晶花
宿題も プール補習も 会うために	伊藤 未宮

俳句部門

「俳句部門」応募作品	氏名・雅号
二つのパピコ 蝉の鳴き声 二人で分けよう	鈴木 晴捺
夜の闇 光輝く 火の花びら	鈴木 晴捺
蝉の声 きてしまったか 夏の始	大川 詩奈
今年こそ 短夜の花を 友達と	岡部 渚
暑くなり 耳に聞こえる 蝉時雨	黒宮 陽菜乃
頭つつこみ 電気代上がる 冷蔵庫	黒宮 陽菜乃
テスト期間 机に向かう 夏の夜	出井 かのん
猛暑日も 汗にまみれて シュート打つ	出井 かのん
友人と 浴衣着こなし 出かけよう	金村 心愛
負けないぞ 部屋の悪魔の 涼風に	安田 蓮
ささやかな 望みを秘めて 流れ星	出水 和花
初登校 うれしさ揺れるランドセル	曾我 桜愛
暑気の中 鍛錬を積み 汗流す	岡本 歩音
夏の空 綺麗な花が 打ち上る	長谷川 りのん
夏祭り 髪をかためて いざ参らん	堀田 珠愛
夏休み ここが勝負 クラス一位	古田 結愛
長い梅雨 それに負けずに 晴れを待つ	とかげ
最初から 今年花火の 最後まで	前田 なるみ
目標は 夏の猛暑 乗り越える	太田 小陽
三伏に 追いつき追い越せ 我が道標	小川 いぶき
炎天下 休まず握る ラケット	左藤 リオキェリステン
夏の朝 せみと対決 クラの音	松原 あおい
夏の風 運んでくるもの 虫の声	伊藤 空
コロナ去り たくさんお祭り 回りたい	村瀬 菜月
大晦日 今年食べすぎ 要注意	村瀬 菜月
朝の空 端で鳴いてる 燕の巣	望月 美来

俳句部門

「俳句部門」応募作品	氏名・雅号
初雪の 子供らの顔 輝ける	持原 倅来
炎天に 負けず劣らず 熱い声	中道 咲妃
まっすぐに 光るヒマワリ 背に向いて	中道 咲妃
花火見て 友情深める 夏休み	鬼武 希
虹を見て 手をつないで歩く 初デート	鬼武 希
夢たちて 夏の水面に 映える瞳	藤井 寧音
春の朝 合格祈りて 待つ僕ら	藤井 寧音
花火見て 視線合わせず 手が触れる	井谷 心咲
初彼氏 遊びに出かける 初浴衣	井谷 心咲
先々に 青い菖蒲 花ひらけ	原田 育実
桜舞い この手でつかむ 我が花卉	原田 育実
夏休み 重なる大会 大急がし	佐藤 柚
雨上がり 日本の空に 虹の橋	漣
人知れず 豊作喜ぶ 赤蜻蛉	漣
走りだし 記録だすぞと 大ジャンプ	伊藤 衣舞
みていたい ヒマワリのような 友の笑み	伊藤 衣舞
碧空や ヒマワリ高く 我高く	伊藤 玲海
あの日見た 夕日のごとく 進みける	伊藤 玲海
炎天に 勝ち取る笑顔と かがやきを	おおむら
ひな菊の 花見の宴 世界中	おおむら
推しの声 生で聞きたい 夏の星	藤田 茉緒
検定に 合格したら ファンになる	藤田 茉緒
美来みて 向日葵のよう 咲く笑顔	黒田 保月
梅雨入りし 広がる髪と 自然災害	佐野 天音
花水木 木漏れ日被り 天仰ぐ	黒谷 波希
春めいて 新たな出会い 待ちわびる	黒谷 波希

俳句部門

「俳句部門」応募作品	氏名・雅号
入学式 目指すところは ナンバーワン	大島 里帆
夏休み 苦手克服 カ入れ	大島 里帆
僕たちに 白夜以外の 光さす	永江 鈴音
ヤマガラよ 待ちつ我の手 心咲かせ	西川 碧
霖山の 頂から見るひ 心晴れ	西川 碧
大会に 向けてがんばる 蝉時雨	なつ
夏の空 夢待つ私に 頑張れを	安永 朱音
汗握り 勝利の風を仲間達	安永 朱音
紫陽花の 花道通って あいに行く	高橋 茉鈴
雨がふる 帰り道に 濃紫陽花	高橋 茉鈴
夏休み 可愛くなって 新学期	シナモン
夏休み 自分磨きに 最適だ	シナモン
夏の夜 どんと大きな 花が咲く	矢田 桃花
今年こそ 早くおわらす 夏課題	初心者バンギャ
夏休み 優勝めぜし 地獄練	初心者バンギャ
夏嵐 血の出る国に 終戦を	我
イグサ香る 庭に足だし 空見る	我
アスファルト 乱反射する 蝉の声	前田 漣
日がささし 日よけをしても 焼けている	前田 漣
今年こそ あなたに会いに 盛夏の下	田島 侑芽
降った後 君に会いたい 夏の雨	田島 侑芽
金賞 仲間と共に 音合わせ	山門 千夏
夏の日に 目指すは皆 ゴールドだ	山門 千夏
ベゴニアを 優しいあなたに 贈りたい	森 菜花
もう少し 花火を君と 見ていたい	森 菜花
祖母の家 耳をすませば 蝉の声	丹羽 瑠奈

俳句部門

「俳句部門」応募作品	氏名・雅号
帰り道 買った氷菓が 溶ける夏	丹羽 瑠奈
炎ゆる帰路 百円玉を握りしめ 求め歩く	北村 緋理
鳥の巣や 美来へ続く 羽空へ	水野 真歩
雪解けて 床見え土に 緑の葉	水野 真歩
今年こそ たくさん遊ぶ 夏休み	高橋 風果
空見上げ 花火とともに 恋落ちる	高橋 風果
夏祭り 彼も金魚も つかまえる	吉本 ありさ
暑き日に 遠くへ行こう 親友と	香月 麻菜
一生の 夢追いかける 冬の山	山下 莉歩
炎天下 負けずに今日を 走り抜く	山下 莉歩
新学期 先輩の背中 かつこいい	藤本 真那
母にはね 親孝行で 喜ばせたい	菊池 莉緒那
これからは 自分で起きよう アラームで	菊池 莉緒那
いざ進め 僕らの明るい 美来へと	井上 日暖
大丈夫 努力は必ず 身を結ぶ	井上 日暖
いつかはね 見つけてみよう この思い	笑天
課題山 外蝉鳴き止む 前までに	石鉢 陽奈
部活動 汗水流し 頑張るぞ	片田 美里愛
夏休み 真夏の暑さ 負けないぞ	片田 美里愛
高校で 苦手教科も 満点に	金本 柚那
夏休み 生活リズム 乱さない	神谷 桃子
夏課題 何周できる 挑戦だ	神谷 桃子
勉強を 自分のために がんばるぞ	鬼頭 美羽
毎日ね 早寝早起き 健康だ	鬼頭 美羽
一步ずつ 上を目指して 高い山	四方 麻央
早朝の 朝日を見に ランニング	寺田 有花

俳句部門

「俳句部門」応募作品

	氏名・雅号
汗流し 掴みたいもの それが夢	中根 衣千花
夢を追う 夏の水面に 光る顔	中根 衣千花
汗流し 上を目指して 一步ずつ	柏崎 愛菜
一步ずつ 上を目指して 夏の山	さや
夏休み 新たな挑戦 がんばるぞ	さや
蝉の音 夏の訪れ 今年もだ	祖父江 真帆
クリスマス 好きな人と 過ごしたい	祖父江 真帆
足元に ゴキブリ登場 大発狂	ウーパールーパー
今年こそ 彼と二人で 夏祭り	鈴木 レイナ
鳴りひびく 夏思わせる 風鈴が	木下 徠樂
夏休み 今回こそは ダイエット	桑岡 咲葵
夏休み テストに向けて がんばるぞ	桑岡 咲葵
夜涼し 光る花咲き 消える夏	野中 光湊
夏の宵 きらめく花火 友人と	宮田 佳保
桜月 後悔せずに 青春を	宮田 佳保
来年も 桜ふり散る あの場所へ	近藤 ラナ
成人夢 見て決心固め 雪解けかな	野木森 美桜
一步踏み出し 覚悟の行動 春光なり	野木森 美桜
浴衣着て 今が青春 夜の道	松浦 ななみ
甲子園 日差しとともに 燃えあがる	松浦 ななみ
今年こそ 流しそうめん やりたいな	吉安 苑
夏が来た 紫外線には 負けないぞ	吉安 苑
たんぽぽよ 希望をのせて 未来へと	中山 愛望
涼し夜 花火の音が 鳴り響く	中山 愛望
かき氷 太陽の下 食べたいな	近藤 光華
今年こそ 光遮る 日傘でね	近藤 光華

俳句部門

「俳句部門」応募作品	氏名・雅号
出てこいと 君と競争 ラムネ玉	中西 このか
追い抜かす 小さな僕は ひまわりを	中西 このか
夏休み 給料十万 いけるかな	しょうていんの嫁
今年こそ 聞きたくないよ 蝉の声	しょうていんの嫁
短冊が 足りないほどの ねがいごと	橋本 萌花
夏祭り 空いっぱい 花火かな	高橋 絢音
登下校 顔が洪水 大変だ	高橋 絢音
木犀の 香りで探す 橙色	棚橋 美友
食卓が 少し明るい 夏の夜	棚橋 美友
授業中 耳にひびくよ セミの声	福本 実優
夏の夜 輝き放つ りんごあめ	福本 実優
年金が 希望の橋かけ 虹見える	がしゅー
宿題よ 燃えろよ燃えろ 夏休み	がしゅー
夏祭り 今年も隣を 歩かせて	シラスしらす
夏の海 あのまばゆさを 我が物に	シラスしらす
はじけてよ 花火のように 私の未来	木下 由依菜
夏蝶が 目の前通る 未来へと	木下 由依菜
暑い夏 一生いたい 布団の中	伊藤 真弥
秋風吹く夜 あなたと見たい 星月夜	伊藤 真弥
セミの夏 短いけれど 奮闘する	前田 花歩
夢のため 汗水垂らす 夏休み	前田 花歩
朧月 何かわからん おもろすぎ	パン職人
夏祭り あの子と二人で 行きたすぎ	パン職人
暑き日に 恋しく思う 我が家かな	中川 颯士
炎天下 目指す記録の 更新を	中川 颯士
県大会 汗したたるに 走る夏	西百

俳句部門

「俳句部門」応募作品	氏名・雅号
この夏に 進路の準備 まず課題	西百
今年こそ 思い出作り 夏休み	堂山 梨花
舞ってゆく 桜の花びら 思いのせ	四葉
五月雨 遠くに見える 一筋が	四葉
夏の夜 輝く星を 見上げてる	マオ
ガーベラに 願いをのせて 会いに行く	坂口 歩優
すごしたい 花火の夜に 君のそば	坂口 歩優
短夜の 咲く花びらよ 美しく	雪だるま
空の下 二人で見るよ 初日の出	雪だるま
浴衣着て 巡ることない 恋を待つ	お米
ありもしない あなたの隣で 春の夢	お米
花曇り 打ち切る光 煌めいて	三宅 咲来
汗滲む 努力の末に 見えるもの	三宅 咲来
炎天下 最後の試合 響く声	横田 花穂
天の川 水に反射し いとおかし	横田 花穂
流れ星 実れと願う 片思い	豊吉 うた
化粧して 君に会いたい 夏祭り	豊吉 うた
空に舞う 桜ちらちら 一目惚れ	久田 紗愛
冬の夜 空気がくすみ きらきらと	久田 紗愛
暑き夏 風が吹く時 恋の音	深町 光玲
息を吐く 極寒の朝 日が昇る	深町 光玲
冬明けて 皆で集まる 桜の木	かにちゃん
風鈴と 重ねて歌う 君の声	かにちゃん
夏探し 太陽の下 塁球す	池内 くるみ
日焼け止め 今年は全身 ぬりまくる	池内 くるみ
ああ君と 手毬花ごとき 一夏を	あゆちゃん

俳句部門

「俳句部門」応募作品	氏名・雅号
日の下で 君と一緒に パパイヤを	あゆちゃん
春霞 沙樹は見えすと 歩き出す	あーる
夏の空 飛行機雲が スタートライン	あーる
見渡せば 黄色で溢れる 夏の花	そんちゃん
手を伸ばす 夏めく空に 想い馳せ	そんちゃん
冬銀河 勉強机 好きになる	太田 理乃
暑き日の ポジション奪い私取る	横山 咲希
夏祭り 汗かく二人 恋の予感	横山 咲希
たんぽぽの 綿毛のように 飛んでいけ	へほり
空見上げ 雪が降るのを 願ってる	へほり
美しき 夏の夜空に 花ひらく	小松菜
冬の空 君とみる日が たのしみだ	小松菜
叶えたい 目標つるす 短冊竹	大野 史華
雨あがり 希望が見えた 虹の向こう	大野 史華
どこいった いそがしすぎる 夏休み	天然水アサヒ
夏祭り りんご飴より やきそば派	フローリング
息を吐く 君の隣で 初雪を	フローリング
夏の夜 空に大きな 花が咲く	松尾 紗莉
あぜ道を 照らしてるのは 蛍かな	松尾 紗莉
天高く ひまわりのよう 高らかに	村上 彩
静寂な 夏夜にひらく 紅い花	ゴンザレス
ギターの音 夏風にのせ 届けたい	ゴンザレス
炎天下 歩くよ美来の 大学へ	リーズ
風鈴の 音と流れる リスニング	リーズ
夏の波 長寿を願い 明日も生く	藤井 優花
暑き夜の 花火のごとく 夢大き	藤井 優花

俳句部門

「俳句部門」応募作品	氏名・雅号
再来年 桃色染まる 我が晴れ着	渡邊 歩
新学期 独りの私の 友は猫	渡邊 歩
大会前 蝉の音響く グラウンド	萩川 咲
新学期 暑さ乗り越え 健康体	萩川 咲
吹く風が また思わせる もう春か	さじちゃん(本人)
せみの声 頭に響く うるせえな	さじちゃん(本人)
今年こそ 遠征したい クリスマス	竹中 海緒
かれ葉舞い 我の人生 しのぎ切る	濱口 千晶
春陽に 新たな鼓動 咲き誇る	濱口 千晶
夏祭り カップルたちに しっとする	柿田 真琴
カブトムシ 枯れた木の下 夢を見る	描画太郎
サングラス 君の輝き 隠すため	描画太郎
墓参り 今は亡き祖母 想い馳せ	ひーさん
夏の朝 目覚めて思う 憂鬱だ	野口 歌音
ねむたいな 部活で疲れ おやすみだ	るい
真夏の日 歩いていると 溶けそうだ	三ツ矢サイダー
夏休み 遊んでばかりで 宿題が	三ツ矢サイダー
珍しく 青空うかぶ 五月晴れ	あいきゃんどうーいっと
夏休み ふとした時に 部活場所	伊藤 麻衣
自販機の 飲み物全部 つめた〜い	伊藤 麻衣
夏休み 溜めず頑張る 課題たち	三村 夢唯
歩んでく 未来の自分 想像し	山川 陽菜乃
君の背が 夢を掴んで 輝いた	山川 陽菜乃
夏バテで 食欲なくて 食べれない	あたりまえ体操
セミの声 騒しすぎて シャットダウン	歩ける
スイカ割 絶対やりたい 見てろよな	右足出して左足出すと

俳句部門

「俳句部門」応募作品	氏名・雅号
夏休み 風鈴の音 きれいだな	高木 美優
ひまわりの 花がきれいに 咲いている	高木 美優
夏祭り 花火上って きれいだな	太田 碧夏
かき氷 頭にギンギン冷たいな	太田 碧夏
せみの音 かげにかくれて ないている	モモンガ
夏の海 女と男 いいかんじ	モモンガ
夏がきて 窓のすきから こもれかせ	ハチワレ
春がきた 彼氏つくるぞ 新学期	川本 陽南乃
夏がくる 暑さに負けず 立ち向かう	川本 陽南乃
夏祭り 母校感じる 懐かしさ	れちゃ
夏休み 全国目指して ファイトする	ばもす
一人でも 楽しく過ごす クリスマス	のあ
夏の空 大きな花火 上がってる	ひーちゃん
夏祭り 人多くて 暑さ増す	ここあみるく
雪景色 見てるととても 寒くなる	ここあみるく
いい春だ 花見に祭り 最高だ	半年ばばあ
蝉の声 夏の思い出 よぶ暑さ	フウカ
春の朝 新たな一歩 踏みしめる	フウカ
青春の 体育祭で 盛り上がる	リーちゃん
夏の日に 夜空にうかぶ オリオン座	リーちゃん
夏の夜 風にふかれて 眺める月	まい
おともだち 百人できたら いっちょまえ	山のふ本
部活動 全国優勝 頑張るぞ	山のふ本
夏休み 宿題やだ へらしてよ	moa
大学へ 行ってる夢みて 願いすぎ	main
来年は 推薦もらって 遊びまくり	main

俳句部門

「俳句部門」応募作品	氏名・雅号
梅雨明けて 気分晴れたら 残暑かな	うゆ
春になり 友達たくさん できるかな	ヌートバー
すかわり 夏の思い出 できちゃうな	ゆちゃん
夏祭り 君と眺める 空の花	宮下 幸芽
去年とは 時期が早まる セミの声	横井 菜々子
線香花火 落ちたら消える 君の姿	横井 菜々子
揚花火 片手埋まりて 憧憬	スピースピー
どうしよう この夏どうやって すごそうか	ライク・タイソン
駆け抜ける 極暑の先 ある光	濱本 癒愛
空晴れて 日傘必須な 夏の始	鈴のなる木
浴衣着て おめかしして 夏祭り	鈴のなる木
なつやすみ このワクワクも あと2回	友達が変わり者
忘れ物 取りに2階へ めんどくさ	友達が変わり者
織姫と 彦星出会う 天の川	中川 小々菜
大空に でっかい花火 綺麗だな	カリスマ
夏休み 汗疹ができて ショックだ	カリスマ
千種区は 蚊が多いよね 木伐採	伊藤 愛菜花
夏までに 痩せると決めたの 三年前	小林 愛美
夏休み 遊ぶ友達 0人だ	しお〜ん
暑すぎて 化粧なしでも 顔赤い	三輪 涼子
五月雨や 傘とパラソル 振り分ける	富田 杏香
満月の光 瞬く星々に 夜の詩	富田 杏香
夏休み 課題多くて 終わらない	土方 匡紀
夏が来た 海やプールに 行きたいな	加藤 月渚
咲かせたい あじさい百本 わが庭に	副松 勲
八十五 エイジシュートを ねらう雉	副松 勲

俳句部門

「俳句部門」応募作品	氏名・雅号
三が日 まではキラキラ してた夢	砂里
目的地 ここだったのか 枯野原	砂里
夏祭り 煮詰まる欲の 苦い味	伊東 白雲
裏門まで 花造りして 二十年	小松 とみゑ
千種区好き 草取りをして ありがとう	小松 とみゑ
鬼灯が ほのかに照らす 無縁墓	鎌田 洋
青空の 下でハグする 連理木	鎌田 洋
打水や むかえる心の ゆかしさよ	伊藤 洋子
種をまき 土喰らう日々 至福なり	伊藤 洋子
秋虫の 心に響く 応援歌	花鳥 風山
定年の 秋夜に見える 希望の灯	花鳥 風山
郷を出て 独り立ちする 新社員	八郎
リハビリに 励み続けて 競泳に	八郎
合格の 絵馬に希望の 桜舞ふ	河合 祐貴子
励げましつ 目指す山頂 夏の雲	河合 祐貴子
赤とんぼ 追う子の背なに そそぐ夢	松波 壽子
授かりし 子と象さんに 逢いに行く	青木 真希
万葉の 径にどنگり 子と拾う	青木 真希
待ち合わせ 空にピンクの 鯛雲	加藤 純子
露抱き 誰を待つやら 蛍草	加藤 純子
目標の 千円越えは 汗答申	夢坊主
通知簿を 開いた顔に 悔し汗	夢坊主
その涙 次の夏への 種となれ	徳井 美弥子
少年の バイクの旅の 日焼け顔	位田 仁美
サクサクが キキキンになる かき氷	位田 仁美
背のびして 干し竿はるか 二重虹	中嶋 友里

俳句部門

「俳句部門」応募作品	氏名・雅号
日の盛 足腰きたえ 満点を	高名 俊昭
炎天下 脳梗塞を うちやぶる	高名 俊昭
子にもらふ スポーツシューズ 秋待たる	大須賀 敬子
旅雑誌 ふへる付箋や 夜の秋	大須賀 敬子
千種区に 法師蝉鳴く 自然かな	小野 薫
青葉光 優れたひ孫 生きる糧	紙音
在米の 娘は希望遂げ 女校長	紙音
明日への 夢を紡ごう 共白髪	山路 良枝
淋しさに 足取りおmoi 祭りの夜	和音
アナログね 強める扇と 照れ笑い	和音
褒めくれし 歯科医の若し 敬老日	今堀 あや
歩に合はせ 「お元気ですね」と 赤とんぼ	今堀 あや
一杯の 麦茶に酔える 昼散歩	川崎 喜久子
若葉かげ それぞれの樹に それぞれの色	川崎 喜久子
暑さにも めげず高校 球児達	淑翠
猛暑日に 勝ちいよいよに 甲子園	淑翠
アシカの子 生まれたと知る 喜雨の中	岩元 元亨
掲載を 目指し読む句や 夏期講座	岩元 元亨
のんびりと 生きて笑って 草の花	山田 由美子
向日葵や みんな笑顔に なれる日々	山田 由美子
二百十日 先を急くか 枯落葉	栗田 昌子
満月や 白い花待つ 秋明芽	栗田 昌子
二人なら 西瓜丸ごと 買ひにけり	小原 あつ子
喜寿まではと 労るこの身 夜の秋	小原 あつ子
黒き翅 三たび開げて 川蜻蛉	智
雨に濡れ 青いきいきと 蛍草	智

俳句部門

「俳句部門」応募作品	氏名・雅号
来年も 飛来夢みて 燕送る	山口 重信
スタンドの 団扇の波や 夢つなぐ	山口 重信
もう一度 松茸出ぬか 背負うほど	山口 よし子
狭庭に 譲り植え合う 牡丹分け	山口 よし子
案山子たて なでしこ夢みる 猛シュート	山口 のり子
終えた田に 明日のJI 夢みる子	山口 のり子
腿上げて フレイル体操 天高し	高野 昇
古戦場 あとに二匹の 羽黒翔ぶ	横井 まさえ
水曜の 憂さ晴らしけり 冷珈琲	横井 まさえ
短世を鳴 競争 蝉時雨	慶子
箱庭に 人生の夢 託しおり	木田 準一
孫叫ぶ 百までがんばれ 父の日に	木田 準一
炎天に 競う友との ランニング	櫻木 鴻志
夏深し 新たなる刻 逼り来る	櫻木 鴻志
ミュージカル みんなと別れ 夏終わる	酒井 そら
つくしっこで みんなと一緒に 夏祭り	酒井 そら
紫陽花の 祝ふ産声 彩満ちて	ちあり
みせばやに 負けてならぬと 軒の下	羽馬 愚朗
母子家庭の子らのお代わり今年米	坂本 雅則
この春や 幼き曾孫 いつまでも	一と
初孫や 希望に満ちた 雑煮なり	田中 恭司
夕立の 雨音に勝つ 心拍音	後藤 丈寛
花火見て 見上げる空は 何色か	内藤 優輝
燃える陽の 陰で寂しげ 半ズボン	鈴木 太陽
留学に 行く友の背を 舞う熱風	杉山 心渚
球児見て 憧れ抱く 甲子園	尾中 孝之信

俳句部門

「俳句部門」応募作品

	氏名・雅号
爽やかや 世界に誇る 二刀流	キタロー
花火見ず 音だけ聞いて 机向く	渥美 絢太
帰省せず 一人問い解き 山築く	橋本 息吹
四肢麻痺の百まで生きむ鯨フライ	坂本 雅則
涼もとめ 三年振りの 南知多	柘植 雅一
みずあびだ きもちがいいよ うれしいな	ひなのん
来し方は 収め拜まむ 初日の出	遊泉
檸檬の字 書いてみせよと 基次郎	羽馬 愚朗
五月晴 九十余歳の 妻笑う	一と
除夜の鐘 希望があって 高く鳴り	田中 恭司
「香香」よ 元気でいてね 春疾風	キタロー
受験生 祖母に会いたい 雲の峰	橋本 息吹
明日こそ 君も私も すべて夏	柘植 雅一
夏休み プールに行っ 楽しいな	ひなのん